

取扱説明書

EA-1200

PHONO AMPLIFIER

Phasemation

このたびはフェーズメーション製品をお買い上げいただきありがとうございます。
ご使用の前に、この取扱説明書を良くお読みのうえ、正しくお使いください。
本書をお読みになったあとは「保証書」とともに大切に保存してください。

目 次

安全上のご注意.....	4
使用上のご注意.....	5
お手入れ.....	5
各部の名称と機能.....	6, 7, 8
接続.....	9
故障とお考えになる前に.....	10
保証とアフターサービスについて.....	11
製品仕様.....	11

安全上のご注意

ご使用の前に この取扱説明書および製品への表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。

表示の例 図の中や近傍に具体的な禁止内容が描かれています。		
 感電注意 △記号は注意(危険・警告を含む)を促す内容があることを告げるものです。	 分解禁止 ⊘記号は禁止の行為であることを告げるものです。	 電源プラグをコンセントから抜け ●記号は行為を強制したり指示したりする内容を告げるものです。

 警告 この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。		
 	■ 万一異常が発生したら、電源プラグをすぐに抜く	● 煙や異臭、異音が出たとき。 ● 落としたり、破損したとき。 ● 機器内部に水や金属類、燃えやすいものが入ったとき。 そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。すぐに本体と接続している機器の電源を切り、必ず電源プラグをコンセントから抜いて、安全を確認してから販売店にご相談ください。 お客様による修理などは危険ですので絶対におやめください。
	■ 改造しない	● 本体を分解、改造しないでください。内部には電圧の高い部分がありますので、火災・感電の原因となります。
 	■ 水のかかるところに置かない	● 風呂場では使用しないでください。火災、感電の原因となります。 ● 本機は屋内専用に設計されています。水が入ったり、濡らないようにご注意ください。故障や火災・感電の原因となります。
	■ 水の入った容器を置かない	● 本機の上に花びん、植木鉢、化粧品、コップ、薬品や水などの入った容器や小さな金属物を置かないでください。こぼれたり中に入った場合、火災・感電の原因になります。
	■ 中に物を入れない	● 万一、機器の内部に異物が入った場合は、まず電源スイッチを切り、販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。
 	■ 使用中、使用直後に高温となる部分には触らない	● 使用中、使用直後は上面には触れないでください。 機器の放熱のために高温となっており、触れた場合にやけどをする恐れがあります。

 注意 この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。		
	■ 不安定な場所に置かない	● ぐらついた台の上や傾いた所など不安定な場所に置かないでください。落ちたり、倒れたりして怪我の原因となることがあります。
	■ 重いものをのせない	● 機器の上に重いものや外枠からはみ出るような大きなものを置かないでください。バランスがくずれて倒れたり、落下して、けがの原因となることがあります。
	■ 移動させるときは	● 移動させる場合は、接続されている機器の電源スイッチを切り、接続コードをはずしてから行ってください。コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。
	■ 次のような場所に置かない	● 調理台や加湿器のそばなど油煙や湯気が当たるようなところ。 ● 湿気やほこりの多いところ。 ● 直射日光の当たるところや暖房器具の近くなど高温になるところ。 火災・感電の原因となることがあります。
	■ 接続について	● 本機を他のオーディオ機器等と接続する場合は、各々の機器の取扱説明書をよく読み、電源を切り、説明に従って接続してください。

使用上のご注意

設置場所

セットを長くご使用いただくために、次のような場所には設置しないでください。

- 直射日光を受けたり、暖房器具などの発熱体の近く。
- 風通しが悪く、湿気やホコリの多い場所。
- 振動や傾斜のある不安定な場所。
- 窓ぎわで、雨などがかかるおそれのある場所。
- 調理台や加湿器のそばなど油煙や湯気が当たるような場所。
- アンプ等の発熱の多いものの上。
- 他の機器の電源トランスやモーターなどの近く。

ご注意

シャーシ表面からの輻射や、空気対流を妨げるような布をかけたり、密閉空間に設置することは避けてください。

ご使用いただく電源電圧・周波数

- 電源電圧は、交流100Vをご使用ください。
- 電源周波数は、50Hz地域、または60Hz地域どちらでも使用できます。

電源ケーブルの取扱い

- 濡れた手で触れないでください。
- 電源ケーブルは、必ずプラグを持って抜いてください。ケーブルを強く引っ張ったり、折り曲げたりしますと、ケーブルが傷み、感電や火災の原因になります。
- 電源ケーブルは付属のものをお使いください。

修 理

- セットが故障した場合は、お買い求めの販売店にご相談ください。

お手入れ

◎セットが汚れたときは柔らかい布で空ぶきしてください。

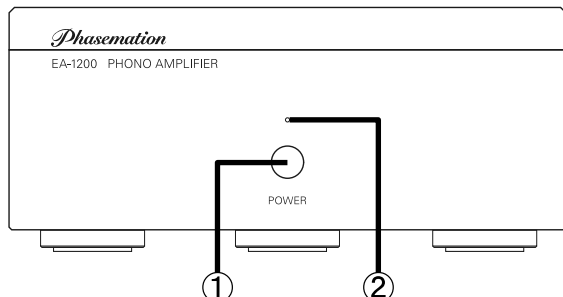
◎汚れがひどいときは食器用中性洗剤を数倍に薄め、柔らかい布に付け、固く絞って汚れをふき取ってください。次に乾いた柔らかい布で空ぶきしてください。

◎シンナー、ベンジン、アルコールなどの化学薬品は絶対にご使用にならないでください。
シンナー、ベンジン、アルコールなどの化学薬品が付着すると、セットの表面の印刷が剥離したり、光沢が失われることがありますので絶対にご使用にならないでください。

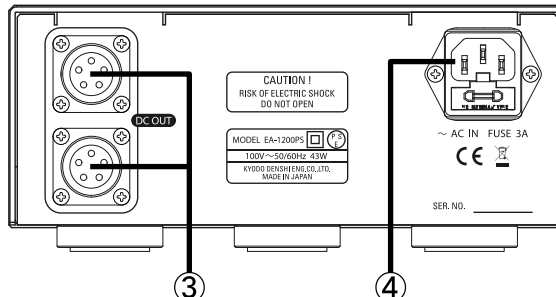
各部の名称と機能

電源部

フロントパネル部



リアパネル部



① POWERスイッチ

電源をON/OFFするスイッチです。

② POWERインジケータ

電源がONの時に青色に点灯します。

③ DC OUT

フォノイコライザー部へDC電源を供給する出力コネクタです。付属のDC電源中継ケーブルでフォノイコライザー部と接続します。L・Rchの指定はありません。

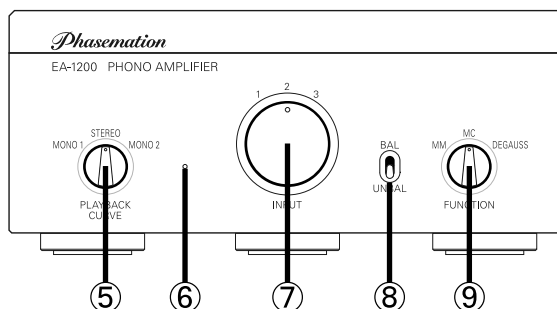
④ AC IN

電源インレット端子、付属のAC電源ケーブルで電源コンセントに接続します。

フォノイコライザー部

フロントパネル部

※フロントパネル部は左右共通です。



⑤ PLAYBACK CURVE切換スイッチ

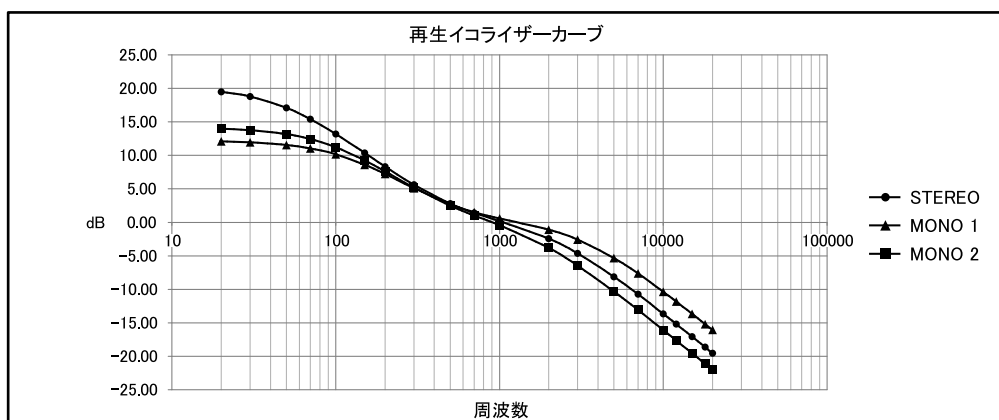
再生イコライザー特性を切り換えるスイッチです。

以下の3種類の再生カーブを内蔵しています。お聞きになるレコード盤の種類に合わせてスイッチを切り換えてください。

- ・ STEREO ステレオLP再生用RIAAカーブ
- ・ MONO1 モノラルLP再生用カーブ1 (DECCAレーベル等で使用:FFRR)
- ・ MONO2 モノラルLP再生用カーブ2 (Columbiaレーベル等で使用)

再生イコライザーカーブの電気特性

Curve	Turnover/Low limit	Roll off
STEREO	500Hz/50Hz(+20dB)	75 μ s-2120Hz(-13.75dB at 10kHz)
MONO 1	500Hz/125Hz(+12-12.5dB)	50 μ s-3000Hz(-10.5dB at 10kHz)
MONO 2	500Hz/100Hz(+14dB)	100 μ s-1590Hz(-16dB at 10kHz)



⑥ POWER & MUTE インジケーター

赤色：電源ONから内部回路が安定するまでの間は赤色が点灯し音が出ません。

青色：内部回路が安定状態になると青色が点灯し音が出ます。

紫色：内部回路が安定状態でFUNCTION切換スイッチがDEGAUSSの時に紫色が点灯し音が出ません。

⑦ INPUT切換スイッチ

入力端子を切り換えるスイッチです。

- ・ 1: 入力端子 1 (INPUT 1) が選択されます。RCA (アンバランス) / XLR (バランス)
- ・ 2: 入力端子 2 (INPUT 2) が選択されます。RCA (アンバランス) / XLR (バランス)
- ・ 3: 入力端子 3 (INPUT 3) が選択されます。RCA (アンバランス) / XLR (バランス)

⑧ BAL/UNBAL切替スイッチ

接続するフォノケーブルのコネクターに合わせ RCA (アンバランス) / XLR (バランス) のどちらかに切り替えてください。

ご注意

- ・ RCAコネクター使用時にスイッチをBAL側にして使用し、ご使用のシステムでハム、ノイズ等が発生しない場合は、音質の優位性からそのままスイッチをBAL側にして使用することをお薦めします。
- ・ 同一入力のRCAとXLRの両方に同時にコネクターを接続して使用する事はできません。

⑨ FUNCTION切換スイッチ

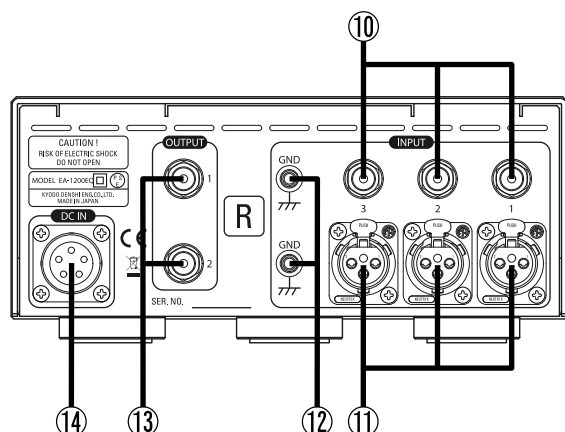
ご使用のカートリッジの種類に合わせ切り替えます。

- ・ MM MMカートリッジご使用時選択します。
外部のMC昇圧トランスご使用時選択します。
- ・ MC MCカートリッジご使用時選択します。
- ・ DEGAUSS 帯磁している鉄心入りのMCカートリッジを消磁することができます。
MCカートリッジを接続していない入力をINPUTスイッチで選択し30秒程レコードを再生します。この時再生音は出ません。

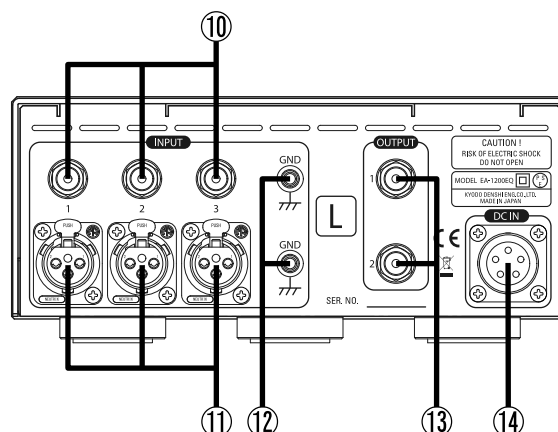
お知らせ

- ・ 内蔵昇圧トランスの消磁
電源ON時、INPUT1、FUNCTION DEGAUSSを選択し、INPUT1のRCA端子に消磁機(DG-100)を接続して消磁してください。
この時、安全のため接続されているプリアンプはOFFにしてください。

リアパネル部(右)



リアパネル部(左)



⑩ INPUT 1、2、3(RCA)端子

接続するフォノケーブルのコネクターがアンバランス(RCA)タイプの時に使用ください。

⑪ INPUT 1、2、3(XLR)端子

接続するフォノケーブルのコネクターがバランス(XLR)タイプのときに使用してください。

お知らせ

- ・ XLR端子のバランス接続には、対応したフォノケーブルが必要です。
- ・ XLR端子は、1番がGND、2番がHOT、3番がCOLDです。
- ・ XLR端子にバランス接続していてもFunctionをMMIに切替えた場合、アンバランス接続になります。

ご注意

- ・ INPUT 1,2,3はRCA端子とXLR端子を同時接続しないでください。
- ・ XLR端子をご使用の際はRCA端子にショートピンを挿さないでください。

⑫ GND端子 (2ヶ所)

アナログプレイヤーからのアース線をL・Rどちらか一方のGND端子に接続します。

⑬ OUTPUT 1、2(RCA)端子

アンバランスのイコライザー出力(RCA)端子です。プリアンプのAUX端子などのラインレベル(150～250mV)のRCA入力端子に接続します。

ご注意

フォノアンプが入っているプリアンプのフォノ入力端子には接続しないでください。
過大入力となり音が歪みます。

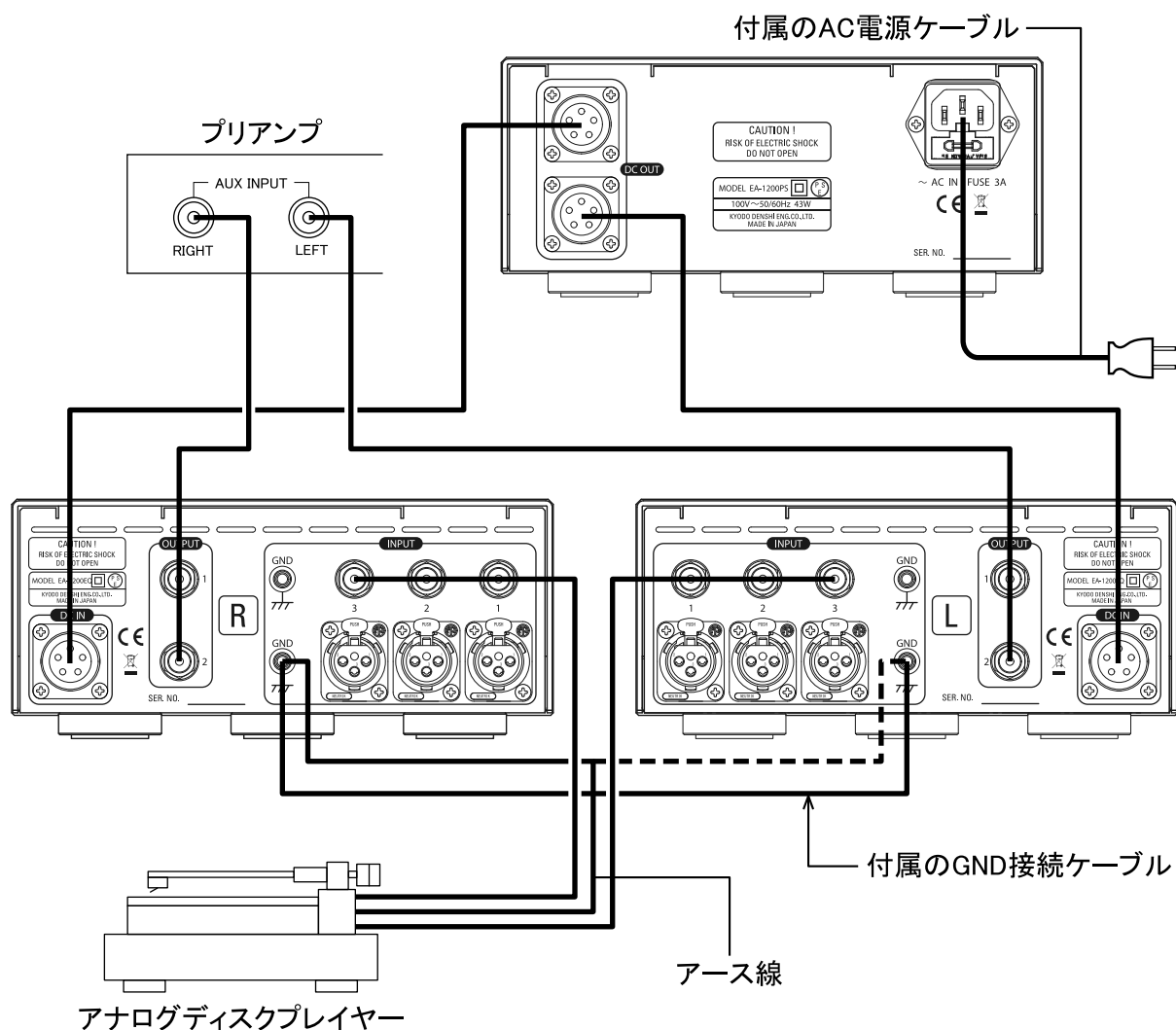
⑭ DC INコネクター

付属の電源中継ケーブルで電源部と接続します。

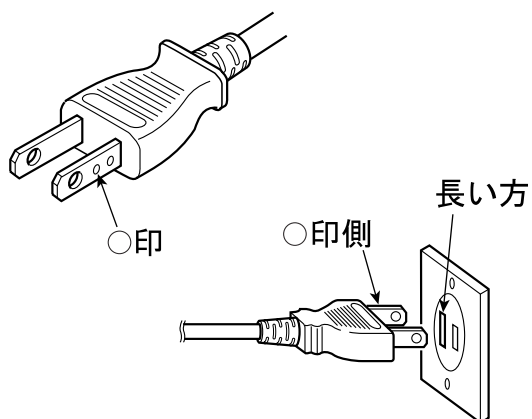
ご注意

電源ON中及び電源OFF直後はDC INコネクターの抜き差しをしないでください。
故障の原因になります。

接続



電源の接続



本機の電源プラグには、左図のように○印が片側に入っています。これは各機種の電源の極性を合わせ、より良い音質を得るためのものです。コンセントの屋内配線、及び電源事情により異なる場合がありますが、一般的にはコンセントの差し込み口の長い方に○印がくるようにします。

故障とお考えになる前に

本機が正常に動作しないときは、次の点をお調べください。

これらの点をチェックしても直らないときは、電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げいただいたお店までご連絡ください。

症状	原因	処置
電源が入らない	●電源プラグの差し込みが不完全	●電源プラグをコンセントに しっかり差し込んでください。 ●AC電源ケーブルを本機の 電源インレット端子にしっかり 差し込んでください。
音が出ない	●シグナルワイヤの差し込みが不十分	●シグナルワイヤを確実に差し 込んでください。
高音域が再生 されない	●MMカートリッジを使用している	●FUNCTION切換スイッチで MMを選択してください。
音がひずむ	●本機の出力がプリアンプのフォノアンプ 入力端子に接続されている。	●プリアンプのラインレベル入 力端子(AUX等)に接続して ください。
切換スイッチを 操作するとクリック 雑音が出る	●切換動作の原理により、ある程度の クリック音を生じます。	●本機の電源スイッチを切るか 接続されているアンプの音量 コントロールを絞り切ってから 操作してください。
ブーンという ハム音が出る	●シグナルワイヤの差し込みが不十分。 ●アナログディスクプレイヤーとのアース 線がはずれている。 ●近くに他の機器の電源トランスやモーター がある。 ●入力端子にXLR、RCAの両方が接続され ている。	●シグナルワイヤを確実に差し 込んでください。 ●アース線を確実に接続して ください。 ●電源トランスやモーターから 離して設置してください。 ●入力端子にはどちらか一方 のみを接続してください。
電源を入れてす ぐに音が出ない	●本機は真空管を使用しています。 内部回路が安定状態になるまで音は出 ません。	●電源を入れてから1分程度 お待ちください。

保証とアフターサービスについて

1. 本機には保証書が添付されています。保証書は、お買い上げの販売店でお受け取りください。「お買い上げ日・販売店名」等の記載事項をご確認いただき、大切に保管してください。
2. 保証期間は、お買い上げの日から1年間です。保証書の記載事項により、お買い上げ販売店が修理いたします。
3. 保証期間経過後の修理は、お買い上げの販売店にご相談ください。お客様のご要望により有料修理いたします。
4. 本機の補修用性能部品の最低保有期間は、製造打ち切り後8年間です。この期間は経済産業省の指導によるものです。補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。
5. 保証とアフターサービスについてご不明な点がございましたら、お買い上げの販売店にお問い合わせください。

製品仕様

形式	MM/MC対応 3筐体構成LCR型フォノアンプ	
入力様式	MM	MC
入力感度	2mV	0.1mV
適合カートリッジインピーダンス	47k Ω 以下	1.5~40 Ω
利得	40dB	66dB
入力換算雑音	-120dB	-146dB
定格出力電圧	200mV(1kHz)	
RIAAカーブ偏差	± 0.3 dB(20~20kHz)	
消費電力	43W(100VAC 50~60Hz)	
外形寸法(mm)	増幅部: 210(W) × 93(H) × 365(D)	
	電源部: 210(W) × 93(H) × 346(D)	
質量	増幅部: 4kg × 2、電源部: 5.8kg	

付属品：AC電源ケーブル×1、DC電源中継ケーブル×2、GND接続ケーブル×1

●製品の仕様及び外観は、改善のために予告なく変更することがあります。

Phasemation

協同電子エンジニアリング株式会社

〒223-0058 神奈川県横浜市港北区新吉田東8-40-17

TEL 045-710-0975

FAX 045-710-0976

E-mail info@phasemation.jp

URL <https://phasemation.jp>

Phasemation は協同電子エンジニアリング株式会社のオーディオブランドです。